

【お問い合わせ】

国土交通省 九州地方整備局

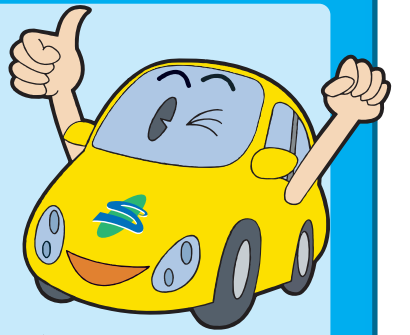
佐賀国道事務所

〒849-0924

佐賀県佐賀市新中町5番10号

TEL0952-32-1151(代表)

http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/



▲佐賀県知事による祝辞



▲エルアン幼稚園児と記念撮影



▲車両パレードの様子



▲唐津第一中学校の吹奏楽部による演奏



平成24年3月24日(土)に西九州自動車道の唐津伊万里道路(唐津IC～唐津千々賀山田IC)の延長4.5kmが開通しました。今回の開通により唐津市内の交通混雑の緩和や福岡から唐津・伊万里地域へのアクセス性の向上、通勤通学圏の拡大等の生活の利便性の向上が期待されます。

開通日の当日に行われた開通式典は唐津第一中学校の吹奏楽部の演奏で始まり、古川康佐賀県知事をはじめ地元選出の国会議員や地元関係者、用地提供者など約120名の方が出席され、開通を祝いました。

また、開通式典後にはエルアン幼稚園の園児達も加わり、テープカットやくす玉割が行われ、その後、車両約90台によるパレードも行われました。

さらに、15時より一般開放が行われ、開通を待ちかねた多くの車両が唐津伊万里道路を利用されていました。

今回の開通については、用地関係者をはじめ多くの皆様方のご理解とご協力のもと開通することができました。この場をお借りして御礼申し上げます。

唐津伊万里道路(唐津IC～唐津千々賀山田IC)が開通しました!
西九州自動車道の全線早期開通に向け取り組んで参りますので、引き続き皆様方のご協力をお願いします。

唐津伊万里道路



開通記念ウォーキング開催 ~参加者 462 名が松浦川大橋からの絶景見る~



▲トンネル入口でイェーイ!



▲松浦川大橋上で記念撮影



▲多数の参加者がウォーキング開始



▲養母田トンネルを歩いて通過



▲家族みんなでパチリ

平成24年3月20日(火)の春分の日、開通を控えた唐津伊万里道路(唐津IC～唐津千々賀山田IC)で唐津市主催の開通記念ウォーキングが開催され、乳幼児～86才まで462人とスタッフ19人の計481人の参加者が集まり、松浦川を横断する松浦川大橋からの景色を眺めながら、ウォーキングを楽しんでいました。

参加者からは「途中信号がないので、速く気持ちよく福岡側に行けますね」や「地元の人達も新しい道路に愛情が湧くので、こういうイベントはぜひやって欲しい」などの声が聞かれました。

MESSAGE



西九州自動車道開通による 地域経済の発展を期待します

私も「唐津駅南振興会」は、主としてJR唐津駅南面の町田、神田地区において事業を営む者が集い、地域活性化を計る趣旨のもと活動をを行う民間任意団体であります。



唐津駅南振興会 会長 井本 和幸

当初、唐津市内活性化の一環として当時建設予定であった西九州自動車道に「唐津千々賀山田IC」の誘致事業が弊会より発案されました。十余年の長きに亘り関係庁舎、地元議員方々への働きかけ、当市内千々賀、山田地区の皆様と勉強会・協議会を重ね同地区のご協力とご尽力により先日、平成24年3月24日に開通の運びとなりました。当初、夢物語のような要望で関係者からは到底無理だろうとの見解でありましたが、今日現実のものとなり大変喜ばしく思っております。また、開通に至るまでには多くの方々のご協力とご尽力を頂きまして大変感謝いたしております。

唐津市は玄界灘に面し、新鮮な海産物をはじめ虹ノ松原、鏡山、唐津城、唐津焼、唐津くんち(11月2〜4日)、旧高取邸、旧唐津銀行と唐津千々賀山田IC開通はこれらの唐津市の産業、観光、文化振興に活力ある街づくりの礎となり一層発展するものと確信致します。

唐津千々賀山田ICは唐津市中心部に最も近いICであり、福岡都市圏、その他地域からも西九州自動車道の活用にて当唐津市との交流がますます深まることにより地域経済の発展を期待致します。

西九州自動車道開通に寄せる期待 地域活性化と地域の安心を支える道

伊万里市は、海と山に囲まれ、又、焼物・フルーツ・伊万里牛・農産物・海産物等、自然豊かな地域です。

西九州自動車道の整備により、福岡都市圏をはじめとし、九州一円との広い交流が促進されますことに喜びを感じていくところです。



伊万里市地域婦人連絡協議会 副会長 堀 登喜子

また、西九州自動車道の開通に伴い、輸送時間が短縮されることで、農産物・海産物等が鮮度を保ったまま輸送できるなど、産業・経済の活性化へ繋がることはもちろんですが、一刻を争う救急患者の搬送や災害時の救援物資の輸送など、この西九州自動車道が持つ緊急道路としての機能に沿線住民としては大変大きな期待を持っているところです。

以前、私が「長崎シルクロード道のシンポジウム」に参加する機会があったのですが、その時の発表者の中で、特に地震や風水害に被災された方のお話をお伺いした折、このような高速道路が災害発生時の避難場所として、さらには救助復旧の拠点として、多くの方々の助けになったと発表されておりました。このような面は、高速道路の隠れた部分ではありますが、大変大きな役割を果たしていることを認識したところです。

3・11東日本大震災のような想像を絶する大災害がいつどこで起こるかわかりません。西九州自動車道は単なる幹線道路ではなく、私たちの安全安心な生活を支えてくれる重要な道路でありますので、一日も早い全線開通を心より願っております。

歴史発見！ 中原地区に弥生時代より集落がありました



▲上空から見た唐津IC（中原遺跡全景）



▲出土した甕棺と銅矛



▲出土した玉製品

唐津IC付近には弥生時代〜奈良時代の遺跡である「中原遺跡」があることから、道路建設に先立ち、文化財保護法に基づいて佐賀県社会教育・文化財課と調整を行いながら遺跡の現地調査や記録保存を行いました。中原遺跡では弥生時代から古墳時代のお墓と集落跡が発見されました。弥生時代中期の甕棺(かめかん)からは多くの管玉やヒスイ製の勾玉が、弥生時代後期のお墓から青銅鏡や鉄剣が出土しました。このような埋蔵文化財調査はその当時の人々の生活の様子を知るための重要な調査です。西九州自動車道には「中原遺跡」の他にも数多くの遺跡が確認されていますので今後も引き続き現地調査や記録保存を行っていきます。

地域の皆さんと共につくりあげた道路



佐賀国道事務所 建設監督官 山下 正昭

唐津伊万里道路(唐津IC〜唐津千々賀山田IC)が3月24日、無事に開通いたしました。これもひとえに地域の方々のご理解とご協力の賜物と深く感謝を申し上げます。

繁な往来や工事に伴う騒音等たいへんなご迷惑をおかけしたにも関わらず、工事説明会の際には熱心にご参加いただき貴重なご意見を賜り、今までの進捗を進めることができました。「みち」は古来より人が歩いてきたものでしたが、現代は人の手によって作られるものとなりました。この人の手とは、実際に工事を行う人とそれを支える地域の人の両方が関わったものであり、どちらか片方でも欠けると成り立たないと強く感じています。今回新しくできた道路が、皆でつくりあげた道路として大切にされ親しまれるとともに、地域の交流や活性化、生活の利便性・安全性向上に大きく寄与されることを心から願っております。

編集後記

このたび、唐津伊万里道路の唐津IC〜唐津千々賀山田ICを開通しました。開通日の前日まで小雨の降る天候でしたが開通当日は風がやや強かったものの天候に恵まれ無事に開通式典や開通を終えることができました。

今回の開通は唐津伊万里道路としてはいはじめての開通であり、引き続き北波多ICまでを平成25年度、谷口IC(仮称)までを平成26年度開通へ向けて事業を推進しています。明後日から新年度がスタートしますが、佐賀国道事務所の職員も人事異動によりメンバーの入れ替わりがあります。新たな気持ちで西九州自動車道の事業が円滑に進むように取り組んで参ります。これまで同様事業へのご理解とご協力をお願いします。

地域のイベントのお知らせ

Table with 4 columns: Date (5月, 4月), Event Name, Location, and Status (開催予定, 開催内容).

